

【資料2】

平群町
地域支援事業について

平成30年7月

平群町 福祉課

目 次

1. 一般介護予防事業について・・・・・・・・・・ 1
2. 認知症総合支援事業について・・・・・・・・・・ 2
3. 在宅医療・介護連携推進事業について・・・・・・・・・・ 3
4. 生活支援体制整備事業について・・・・・・・・・・ 4

1. 一般介護予防事業 H29 年度実績及びH30 年度進捗状況

目的：高齢者を年齢や心身の状況によって分け隔てなく住民の通いの場を充実させ、地域づくりを推進すると共に、自立支援に資する取り組みを推進し、要介護状態になっても生きがい・役割を持って生活できる地域を構築する。

H30.6.30 現在

介護予防把握事業	
事業内容	医療機関・民生委員等地域住民・地域包括支援センター業務・本人や家族からの相談・関係課等より収集した情報を活用し、何らかの支援を要する者を早期に把握し、住民主体の介護予防活動につなげる。
H29 年度実績 H30 年度計画	各関係機関と連携して情報把握し、必要に応じて対応を行う。

介護予防普及啓発事業	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・知識を普及啓発するための講演会や講座等の開催 ・普及啓発の為に介護予防教室の開催 ・知識を普及啓発するためのパンフレット等作成
H29 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防教室の実施 ① 元気アップ教室 11回×2クール 22回・延べ441名 ② 介護予防あれこれ講座 (百歳体操・運動・口腔・栄養) 全4回 延べ76名
H30 年度計画	<ul style="list-style-type: none"> ① 元気アップ教室 11回×2クール 現在 5回 延べ107名 ② 介護予防あれこれ講座 1クール開催予定 ③ ウォーキング講座 2回×2クール 現在 2回 延べ22名 ④ ラジオ体操講座 1回×2クール 現在 1回 延べ26名

地域介護予防活動支援事業	
事業内容	<p>高齢者が誰でも一緒に参加できる介護予防活動の地域展開をめざし住民主体の通いの場を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア等の人材育成研修 ・多様な地域支援組織の育成支援
H29 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・「へぐりいきいき百歳体操」の普及啓発・立上げから定着・継続の支援。現在開催地 10か所（御陵苑・月見台上庄・竜田川・緑ヶ丘・春日丘・菊美台・長寿会体操クラブ・初香台・西宮・椿台） ・いきいき百歳体操体験・交流会 71名 ・はつらつサロン 6回 143名
H30 年度計画	<ul style="list-style-type: none"> ・「へぐりいきいき百歳体操」・「ラジオ体操」の普及啓発・立上げから定着・継続の支援。 ・はつらつサロン 6回 現在 1回 23名

地域リハビリテーション活動支援事業	
事業内容	地域における介護予防の取り組みを支援するため、リハビリテーション専門職が地域包括支援センターと連携しながら介護予防を目的に自主活動を行っている団体や地域ケア会議等で介護予防の取り組みを支援する。
H29 年度実績	<p>「へぐりいきいき百歳体操」を実施している団体に対し、専門家による技術的な指導を実施。</p> <p>H29 年度 9か所で実施</p>
H30 年度計画	へぐりいきいき百歳体操やラジオ体操を継続的に行っている地域に対し、専門家による技術的な指導を行い、取り組みを支援していく。

2. 認知症対策 H29年度実績及びH30年度進捗状況

目標: 認知症になっても安心して暮らせる地域づくり

H30.6.30現在

計画	事業内容	H29年度実績	H30年度進捗状況
1. 認知症の理解を深めるための普及啓発の推進	認知症サポーターの養成	・一般向け養成講座 11回 226名 ・キッズサポーター養成講座 4回 134名 ・合計サポーター数(H26～) 1,113人(内小学生297人)	一般向け養成講座 7回 107名
	認知症講演会の開催	11/30に講演会を開催 参加者数55名	認知症講演会開催
	認知症啓発のリーフレットなどの配布	9月号広報に特集を組み一面掲載にて啓発	認知症啓発の実施
2. 認知症の容態に応じたサービスの提供	認知症初期スクリーニングソフト(町ホームページ掲載)	アクセス数:これって認知症? 1,747件 わたしも認知症? 1,570件	アクセス数:これって認知症? 310件 わたしも認知症? 291件
	認知症予防教室の開催	わくわく教室 11回×2クール 延べ401名	わくわく教室 5回 延べ80名
	認知症初期集中支援チームによる支援	0件 随時相談を受付し対応していく	随時相談を受付し対応
	認知症ケアパスの作成	作成し「認知症あんしんガイド」として2月に全戸配布実施	作成終了したため、今後は利用促進のための啓発を実施
	認知症地域推進員の配置	地域包括支援センターにて2名配置	地域包括支援センター2名で対応
3. 若年性認知症対策	若年性認知症の知識の普及啓発	9月号広報に特集を組み一面掲載にて啓発	若年性認知症の知識の普及啓発の実施
	本人・支援者の居場所作り	毎月第2金曜日に「オレンジカフェ心晴」を開催 若年性認知症の方の利用は0件	「オレンジカフェ心晴」の開催
	認知症初期集中支援チームによる支援	0件 相談があれば随時対応していく	相談があれば随時対応
4. 介護をする方への支援	認知症相談会や支援者の情報共有の場づくり	毎月第2金曜日に「オレンジカフェ心晴」を開催 12回 延べ269名 ボランティア延べ79名	「オレンジカフェ心晴」 3回 参加者 延べ 90名 ボランティア 延べ 21名
	認知相談会の開催等、相談できる場所の仕組みづくり	ハートランドしぎさん病院の相談員による相談会を5月より毎月第3木曜日に開催 12回 23名の相談あり	相談会 3回 7名
5. 認知症になっても安心して生活できる地域づくり	地域で見守るシステムづくり	4月より高齢者見守りシステムとして ①高齢者見守りネットワーク ②認知症高齢者等SOSネットワークを開始。 住民登録者 2名。	・認知症高齢者等SOSネットワークについて7月号広報に掲載 ・7月よりSOSネットワークに事前登録された方に連絡先が分かるQRコードシールの配布を追加 ・登録者数 9名
	権利擁護の推進	相談件数 延べ37件 消費者被害対策講座 23名	随時相談を受付対応する

在宅医療・介護連携推進事業 計画及び進捗状況

目標：在宅医療・介護を一体的に提供できる体制の構築

事業項目	H29年度実績	H30年度予定
地域の医療・介護の資源の把握	平成28年度に生駒郡4町と生駒地区医師会と協働し在宅医療介護支援マップを作成し、居宅介護支援事業所等に配布した	生駒郡4町と生駒地区医師会と協働し医療、介護の資源集を作成予定
在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	・生駒地区医師会と生駒郡4町の関係者等が集まり会議をした 4回	・生駒地区医師会、行政、包括支援センター等が集まり生駒郡4町の在宅医療の体制整備について協議する
切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進	・西和7町の医療、行政関係者等が集まり会議をした 5回	・西和7町における医療、行政関係者が一同に会して、在宅医療の体制整備等について検討する
在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携		
在宅医療・介護連携に関する相談支援	西和7町と西和医療センターと協議し在宅療養支援室を設置した	在宅療養支援室の利用について周知し活用を推進する
医療・介護関係者の情報共有の支援	・医療と介護の連携シートの活用 ・入退院連携マニュアルの作成	・医療と介護の連携シートを活用 ・入退院連携マニュアルの活用と見直しをする
医療・介護関係者の研修	多職種勉強会を開催 4回	医療、介護関係者など多職種を対象に研修を行う
地域住民への普及啓発	市民公開講座開催	講演会を開催し地域住民の在宅医療についての普及啓発を行う

生活支援体制整備事業 進捗状況

□事業の目的

日常生活上の支援が必要な高齢者などが、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために、平群町が中心となり多様な事業主体と連携しながら日常生活上の支援体制の充実・強化及び社会参加の推進を行うことを目的とする。

□進捗状況

生活支援・介護予防サービスの体制整備に向けて、平群町が主体となって多様な事業主体の参画のもと「定期的な情報の共有・連携強化の場」として「生活支援体制整備事業協議体（第1層）」が平成28年6月20日に設置され、協議を行っている。

平成29年5月19日に開催された協議体（第1層）で、平群町の方針として、「地域での見守り体制の構築」、「地域の支え合い活動の推進」を、自治会単位で実施することが示された。

平成29年度は、一人暮らしの高齢者など定期的な見守りが必要である住民に対し、『地域支え合い推進員』が約束した日程に自宅へ訪問などを行い、安否確認や日常生活の相談などを通じて、住み慣れた地域で安心して自立した生活を過ごすことを目的とした『平群町安心見守り事業』の実施に向けて準備を行ってきた。

平群町自治連合会や平群町民生児童委員会との協議を重ね、寄せられた意見や提案などを反映し、事業の活動者としては、各自治会より推薦され平群町長により委嘱を行う『平群町地域支え合い推進員』を新たに設置し、定期的に見守りが必要な高齢者などを対象とし、地域内での支援活動などを行ってもらうことに決定した。

今後は、『平群町安心見守り事業』の推進や、平成29年度に実施された各種計画作成時に調査したアンケートから見える地域の課題について協議を行い、既存の活動内容の充実・発展のために必要とされる支援や、地域住民や関係機関・団体が関わり実施する地域に不足している活動の創出への支援などを行っていく。

- 実施事業 : 平群町安心見守り事業
- 事業開始 : 平成30年4月より
- 地域支え合い推進員 : 22自治会 44名（平成30年6月30日）
- 登録世帯 : 63世帯（79名）（平成30年6月30日）

協議体構成員：自治会関係者・民生児童委員関係者・長寿会関係者・小地域ネットワーク関係者
（第1層） 介護保険事業所・シルバー人材センター・社会福祉協議会
地域包括支援センター 【8名】

事務局：福祉課
第1層生活支援コーディネーター（地域包括支援センター）